

韓国の家きん農場で 高病原性鳥インフルエンザ疑い発生！

【概要】

- ・韓国当局は、10月26日に韓国の忠清北道鎮川郡(チュンチョンブグド・ジンチョンゴン)所在の肉用アヒル農場(約1.7万羽)で鳥インフルエンザH5亜型抗原が確認されたと発表。

＜鶏舎内外の整理・整頓・清掃＞

- ※鶏舎内外の整理・整頓・清掃や鶏舎周辺の草刈りや木の伐採等により、野生動物が近寄りにくい環境作りをしましょう。
 - ・鶏舎の周辺に棲んでいる鳥やけもの、虫を完全に排除することは無理でも、なるべく少なくする、鶏舎の中に入らないようにすることは可能です。
 - ・鶏舎の周囲に餌がこぼれていたり、生ゴミが捨ててあつたりしないように、鶏舎の外側も常に清潔に保ちましょう。
 - ・できる限り、草やぶや実のなる木などないように開けた空間を作りましょう。
- ※農場内に野生動物が近づく可能性がある水場がある場合には、忌避テープや水抜き等の野生動物飛来防止対策を行いましょう。

- ① 早期発見・早期通報
- ② 家きん飼養農場の防鳥ネットの再確認
- ③ ウイルスの人・車両又は野鳥を含む野生動物を介した農場内及び家きん舎内への侵入防止対策の徹底
- ④ 農場周辺の消石灰散布など消毒の徹底

鳥インフルエンザの情報を掲載した農林水産省ウェブサイト：<http://www.maff.go.jp/j/syouan/douei/tori/index.html>

異状をみつけた場合には直ちに山梨県西部家畜保健衛生所まで
電話・・・0551-22-0771 FAX・・・0551-22-6728
夜間、土日・休日の連絡は・・・090-5564-1018